

# 2022年度 明治薬科大学大学院薬学研究科

## 薬学専攻 博士課程 [4年制課程]

### 秋季入学(10月) 社会人学生 募集要項

[医療機関・企業等在職者 対象]

#### 薬学専攻博士課程アドミッションポリシー

明治薬科大学は、1902年創学以来一世紀を超える輝かしい歴史と伝統を誇り、創学者恩田重信の「社会に薬学を普及して、医薬分業を実施し、もって人々の健康を支える人材を育成する」を教育方針に、今日まで医療現場と創薬科学を支える数多くの人間性豊かで優秀な薬剤師および薬学研究者・技術者を育成してきました。

大学院では、薬学研究科薬学専攻を1975年に開設し、また1996年には全国に先駆けて医療機関において独自の研究活動が出来る高度専門技能をもつ薬剤師の育成を目的とした薬学研究科臨床薬学専攻を開設し、今日に至っております。

2006年から、明治薬科大学薬学部では薬剤師を目指す6年制薬学科と、創薬研究者・技術者を目指す4年制生命創薬科学科を、それぞれ設置しました。6年制薬学科の教育目標は、薬剤師国家資格を取得し調剤や医薬品管理に留まらず広く医療安全や薬物治療に責任を持つ高度な職業人としての薬剤師の養成です。また、2012年に開設された6年制薬学科を母体とする4年制博士課程大学院では、社会人学生にも門戸を開放し、臨床指向性を持った薬剤学、病態生理学、薬物治療学、環境衛生学、薬剤疫学、レギュラトリーサイエンスなどの諸分野の教育・研究をミッションとし、長期の臨床実習を通じて各種専門薬剤師を養成するカリキュラム、薬物動態学、臨床薬理学、分子生物学などを基盤として、より高度な臨床薬学や環境科学領域で活躍できる研究者を養成するカリキュラム、最大1年間の留学を通じてグローバルな場で活躍できる薬剤師を養成するカリキュラムを準備しました。薬学専攻博士課程ではこれらの分野に雄飛する希望を持つ学部卒業生と社会人を広く求めています。

1. 募集人員 若干名

2. 募集研究室

専攻	分野名	研究室
薬学	医療薬学分野	薬物治療学、病態生理学、公衆衛生・疫学、薬剤学 薬物動態学、医療分子解析学、薬剤情報解析学、臨床漢方 総合臨床薬学教育研究講座 薬学教育研究センター/臨床薬学部門/医薬品安全性学 薬学教育研究センター/臨床薬学部門/レギュラトリーサイエンス
	基礎薬学分野	環境衛生学、分析化学、生体機能分析学、感染制御学 生化学、分子製剤学、機能分子化学、薬化学 薬学教育研究センター/基礎科学部門/生物学
	連携部門	《連携部門で4年間研究》 公益財団法人がん研究会がん研究所・がん化学療法センター 日本医科大学、日本獣医生命科学大学、 公益財団法人東京都医学総合研究所、 東京都健康長寿医療センター研究所 国立がん研究センター東病院・中央病院 国立成育医療研究センター 国立精神・神経医療研究センター

※臨床漢方、総合臨床薬学教育研究講座(循環薬理学)、総合臨床薬学教育研究講座(医療健康科学)の研究室は募集しない。

○連携部門を希望する者は、出願書類受付期間前に、詳細は連携大学院委員長・小林カオル教授にお問い合わせください。

3. 出願資格

社会人入試出願者は原則として大学院入学時点において、医療機関、企業等に在職している者であって、下記(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。

(1)	大学の薬学部（標準年限を6年とする課程）を卒業した者。
(2)	大学の医学部、歯学部、獣医学部（標準年限を6年とする課程）を卒業した者
(3)	その他大学の薬学部（標準年限を6年とする課程）を卒業した者と同等以上の学力があると、本大学院において認められた者。ただし、大学の標準年限を4年とする課程を卒業した者は、入学時点で2年以上医療機関、企業等に在職していること。

\* 出願資格(3)により出願を希望する者については、出願に先立ち出願資格の認定審査を行う。

認定審査の書類は必ず、志望教室の主任教員に受験の許可を得てから提出すること

[認定審査提出書類]

①出願資格認定申請書（本学所定用紙）

②最終出身大学(大学院)の卒業・修了証明書及び成績証明書（出身大学(大学院)で記載厳封したもの）

③研究業績等調書及び研究業績の要旨（1200字以内）（該当する業績がある場合は提出する）

①～③を2022年6月21日(火)から2022年6月28日(火)までに教務課大学院係へ提出すること。

(郵送可、6月28日必着のこと。) 認定審査の結果は2022年7月11日(月)までに本人に通知する。

4. 出願期間 2022年7月11日(月)～2022年7月19日(火)

5. 出願場所 教務課大学院係 午前9時～午前11時、午後1時～午後4時  
(土曜日は午前中のみ受付、日曜・祝日は除く)

6. 出願手続

入学志願者は、下記の書類に検定料30,000円証紙（本学にて購入）、郵送の場合は郵便為替証書を添え、本学へ提出すること。出願書類を郵送する場合は、必ず簡易書留郵便とし、封筒の表に『大学院薬学専攻入学願書在中』と朱書すること。なお、出願資格(3)により出願する者は、書類(2)(3)の提出は不要である。

(1)入学願書 用紙は本学から交付したものをを用いること。

(2)成績証明書 最終出身大学(大学院)において作成したもの。

(3)卒業または修了証明書

最終出身大学(大学院)において作成したもの。

(4)推薦書 所属機関からの推薦書提出が望まれる。形式は随意とする。

(5)健康診断書 用紙は本学から交付したものをを用いること。診断書に疑義のあるものは本学にて再診することがある。ただし、本学大学院を修了見込の者は提出の必要はない

(6)写真 脱帽上半身・正面、縦4.5cm、横3.5cm、出願の3ヶ月以内に撮影したものを入学願書と受験票に貼付。

(7)大学院入学の目標と抱負

作成例に従い、1,000文字程度で作成すること。

(8)出願確認票 願書を郵送する場合または、代理の者が出願する場合に作成すること

(9)返信用封筒 願書を郵送する場合、受験票の送付用として長3封筒(約23.5×12cm)に宛先を明記し、404円分の切手を貼付。

7. 選考方法 学力試験、面接、および健康診断書の結果を総合して判定する。

8. 試験期日、試験科目および場所

月 日	試験時間	試験科目		場所
8月25日(木)	11時30分～ 12時	外国語科目*	英語	東京都清瀬市野塩 2-522-1 明治薬科大学
	午後2時～	面接		

※(注1)博士課程(前期)修了者は、外国語試験を免除する。

(注2)外国語試験は、英語2問から1問を選択し解答する。辞典等の持ち込みは不可。

9. 合格発表 2022年8月26日(金)午後1時 本学において発表し、合格者には書面で通知する。

10. 入学手続

入学を許可された者は、指定の期日内に保証人を定めて所定の書類と納付金を納めなければならない。指定期間中に手続きを行わないときは入学許可を取り消す。

11. 納 付 金

合格発表後に入学金を納入する。2022年9月に前期分授業料、委託徴収金を納入する。

入 学 金：200,000円（本学卒業生は免除）

授 業 料：680,000円（半期毎340,000円の分納）

委託徴収金(2022年度実績)：30,000円(後援会費、入会金10,000円含む。本学卒業生は入会金は徴収しない。

次年度は会費20,000円を徴収。

別途学生教育研究災害傷害保険料の納入が必要である。

12. 奨学制度、学費立替制度

日本学生支援機構奨学金制度、本学と提携している立替制度に応募することができる。

13. 注 意 事 項

(1) 出願を希望する者は出願書類受付期間前に、志望研究室の指導教授にあらかじめ相談すること。

(2) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があった場合には入学許可を取り消すことがある。

(3) 一度提出した書類ならびに入学検定料は返却しない。

〒204-8588 東京都清瀬市野塩2-522-1

明治薬科大学大学院 薬学研究科

問い合わせ先：教務課 大学院係 電話 042(495)8613

<https://www.my-pharm.ac.jp/>